

町長からの年賀状

謹賀新年



佐藤 勤さん (豊間根・95)
昭和2年6月生まれ



阿部シメさん (大浦・83)
昭和14年11月生まれ



竹内範子さん (織笠・71)
昭和26年2月生まれ

今年のと支は卯

今年のと支は卯(ウサギ)で、十二支の4番目です。当てはめられている動物の「ウサギ」は穏やかで温厚な性質なので「家内安全」の意味があるほか、飛び跳ねる姿から「飛躍」や「向上」を象徴するものとして親しまれてきたそうです。今年は何か新しいことに挑戦するにはぴったりの年になるかもしれませんね。



山田町長 谷尾 信逸

新年あけましておめでとうございませう。
昨年2月、突如として始まったロシア軍のウクライナ侵攻が世界に大きな衝撃を与えました。一日も早くロシア軍の侵攻が終わり、平和な日々がウクライナに訪れることを祈るばかりです。このことにより、日本経済にも電力やガス、食料品の価格高騰といった影響が出ています。町としてもこの難局を乗り越えるため、各種支援金の給付や住宅リフォーム支援補助金の交付など多くの支援策を講じながら、今後も町民の皆さまに寄り添っていく考えです。

設機能のほか、町の特産品を紹介する情報発信の拠点としても期待が寄せられています。そして、本町を訪れた皆さんに町内を周遊してもらうため、現在営業中の道の駅との相乗効果を発揮し、「山田町まるごと道の駅構想」の実現に向け進んでいきたいと思ひます。
来年8月の供用開始を目指し建設工事に取掛かった山田小学校の新校舎は、山田町の未来を担う人材の育成に貢献できるよう、災害に強く、安全で機能的な施設にしたいと考えています。国土交通省では、山田北インターチェンジのフル化事業が正式に決まり、国の補正予算に同事業の調査費が盛り込まれました。1年でも早い供用開始に向けて関係機関との連携に取り組むほか、利便性が向上する豊間

根地区への企業誘致など新しい雇用の場の創出に努めます。
昨年11月には災害時の被害を最小限に抑えるため、総合防災ハザードマップを全戸配布しました。東日本大震災での教訓などを再確認し、二度と犠牲者を出さないために、今後も自助・共助を軸とした避難の必要性を啓発してまいります。
いまだに終息が見えない新型コロナウイルス感染症には、引き続き対策を進めてまいります。昨年末のサッカーワールドカップでは、日本チームの大活躍がありました。本年もより一層町民の皆さまのご期待にお応えできるよう職員一丸となつて頑張つてまいります。本年が皆さまにとって良い年となることを心より祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



福原優太さん（豊間根小5年）
平成23年11月生まれ



遠藤結愛さん（山田小5年）
平成23年9月生まれ



花崎琉生さん（船越小6年）
平成23年1月生まれ



佐々木緋毬さん（大沢・23）
平成11年11月生まれ

新春インタビュー



新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな希望と夢に満ちあふれた一年になるよう、期待に胸を膨らませていることと思います。今号では、新春インタビューとして町内の卯年生まれの12人に今年の目標や抱負をお聞きしました。

卯年生まれ12人に聞く 今年の目標・抱負を一言



川村拓海さん（豊間根・23）
平成11年4月生まれ



昆清貴さん（織笠・35）
昭和62年11月生まれ



橋端大助さん（田の浜・47）
昭和50年4月生まれ



山口真紀さん（船越・47）
昭和50年11月生まれ



大手恵美子さん（織笠・59）
昭和38年6月生まれ